

J O C S 祈りの花束

2023年8月

今月のみことば:

わたしは正義によってかれを奮い立たせ、その行く道をすべてまっすぐにする。(イザヤ 45:13)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1 母乳育児の保護、推進、支援が進み、赤ちゃんと母親の健康が守られるように(本日、世界母乳の日*1)	2 来月開催されるタンザニアへのスタディツアーのため	3 夏期募金のため	4 奨学金委員会のため(明日、委員会開催)	5 地区ボランティア活動委員会(本日、委員会開催)のため
6 核兵器全廃に向けて働く人々のため(本日、広島平和記念日)	7 ウガンダ奨学金事業のモニタリングのため	8 先住民・少数民族の生活・人権・健康が守られるように(明日、世界の先住民国際デー*2)	9 戦争や紛争で亡くなった人々の魂の平安のため(本日、長崎原爆の日)	10 会員・支援者の増強のため	11 山間部の僻地に暮らす人々の健康のため。またその地域で保健医療活動に従事する人々のため(本日、山の日)	12 世界の青少年に、平等に保健医療的なケアや教育の機会が与えられるように(本日、国際青少年デー*3)
13 使用済み切手収集活動のため	14 ワーカーの安全のため。バングラデシュの治安のため	15 JOCS が平和への責任を新たに担ってゆくことができるように(本日、敗戦記念日)	16 会報誌「みんなで生きる」のため	17 JOCS の奨学生のため(特にタンザニアの奨学生のため。現在 25 名)	18 シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア)	19 新しいワーカーが与えられるように
20 タボラ大司教区保健事務所のため(タンザニア・協働プロジェクト・奨学生所属先)	21 JOCS の会員のため(特に鹿児島県の会員のため。17 名)	22 ミラノ外国宣教会(PIME)とそのジョイジョイプロジェクトのため(バングラデシュ・岩本ワーカー派遣先)	23 会長、常務理事、事務局長のため	24 JOCS を支援している教会のため	25 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ)	26 ママ・ナ・ムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア)
27 地区 JOCS の働きのため	28 事務局スタッフのため	29 戦争・紛争の中で保健医療活動に従事する人々のため	30 関西事務局の働きのため	31 JOCS に協力するボランティアの方々のため		

* 1: World Breastfeeding Day WHO と UNICEF の援助のもとに制定された日

* 2: International Day of the World's Indigenous People 1994 年に国連で制定された国際デー。

* 3: International Youth Day 1999 年に国連で制定された。

祈りの項目

岩本直美ワーカーより: シャヒヌール(路上を徘徊しているジョイジョイメンバー)のため

みことばの黙想

2023年8月

これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』日本聖書協会発行をもとにしています。

1日（火）

ヨハネ 21:15-17

イエスはペトロに尋ねられた。「私を愛しているか。」ペトロは言った。「主よ、あなたは何もかもご存知です。私があなたを愛していることを、あなたはよく知っておられます。」

2日（水）

ヨハネ 15:1-5

イエスは言われた。「私につながっていないさ。私もあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながっていないければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、私につながっていないければ、実を結ぶことができない。」

3日（木）

ルカ 8:43-48

イエスは、いやされた女に言われた。「娘よ、あなたの信仰があなたを救った。安心して行きなさい。」

4日（金）

イザヤ 54:5-10

贖（あがな）いの主は言われる。「深い憐れみをもって私はあなたを引き寄せる。」

5日（土）

詩編 36

主よ、命の泉はあなたにあり、あなたの光に、私たちは光を見る。

6日（日）

マタイ 17:1-8

† 主の姿容

山の上でイエスの姿が変わり、光り輝く雲が弟子たちを覆った。すると声が聞こえた。「これは私の愛する子、私の心に適う者。これに聞け。」

7日（月）

黙示録 22:16-21

イエスは輝く明けの明星である。渴いている者は来るがよい。命の水を欲しい者は、値なしに飲むがよい。

8日（火）

フィリピ 2:12-18

パウロは記す。「神はあなたがたの内に働いて、御心のままに望ませ、行わせておられます。それゆえ、あなたがたは世にあって、星のように輝く神の子となるでしょう。」

9日（水）

1テモテ 4:12-16

パウロはテモテに書き記す。「あなたの内にある恵みの賜物を軽んじてはなりません。」

10日（木）

出エジプト 14:5-31

モーセは民に言った。「恐れてはならない。落ち着いて、今日、あなたたちのために行われる主の救いを見なさい。」

11日（金）

ミカ 7:7-8

私は主を仰ぎ、わが救いの神を待つ。たとえ闇の中に座していても、主こそわが光。

12日（土）

哀歌 3:54-57

哀歌より。「主よ、あなたは、呼び求める私に近づき、言われます。『恐れることはない。』」

13日（日）

マタイ 14:22-33

夜、イエスは湖の上を歩いて弟子たちのところに行かれた。おびえる弟子たちは、恐怖のあまり叫び声をあげた。イエスはすぐ話しかけられた。「安心しなさい。私だ。恐れることはない。」

14日（月）

申命記 32:8-11

主は荒野で民を見だし、獣のほえる不毛の地でこれを見つけ、これを囲い、いたわり、ご自分の瞳のように守られた。

15日（火）

ルカ 1:26-38

† 主の母聖マリア日

マリアは天使に言った。「私は主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。」

16日（水）

ルカ 17:20-21

イエスは言われた。「神の国は、見える形では来ない。神の国はあなたがたの間にあるのだ。」

17日（木）

ヨハネ 8:31-36

イエスは言われた。「私の言葉にとどまるならば、あなたたちは本当に私の弟子である。あなたたちは真理を知り、真理はあなたたちを自由にする。」

18日（金）

エフェソ 3:7-12

パウロは記す。「イエス・キリストに対する信仰により、確信をもって、大胆に神に近づくことができます。」

19日（土）

ヘブライ 10:19-25

信頼しきって、真心から神に近づこうではありませんか。約束してくださったのは真実な方なので、公に言い表した希望を揺るがぬようにしっかり保ちましょう。

20日（日）

マタイ 15:21-28

イエスはカナンの女に言われた。「婦人よ、あなたの信仰は立派だ。あなたの願いどおりになるように。」

21日（月）

ヨハネ 14:22-26

イエスは言われた。「私は、平和をあなたがたに残し、私の平和を与える。私はこれを、世が与えるように与えるのではない。心を騒がせるな。おびえるな。」

22日（火）

使徒言行録 20:17-38

パウロは言った。「主イエス御自身が言われた言葉を思い出すように。『受けるよりは与える方が幸いである。』」

23日（水）

ローマ 8:28-30

パウロは記す。「神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益になるように共に働くということを、私たちは知っています。」

24日（木）

ガラテヤ 5:13-14

パウロは記す。「あなたがたは、自由を得るために召し出されたのです。この自由を、肉に罪を犯させる機会とせず、愛によって互いに仕えなさい。」

25日（金）

1ヨハネ 1:8—2:2

ヨハネは記す。「イエス・キリストこそ、私たちの罪、いや、私たちの罪ばかりでなく、全世界の罪を償（つぐな）ういけにえです。」

26日（土）

1ペトロ 3:13-17

ペトロは記す。「義のために苦しみを受けるのであれば、幸いです。恐れることはありません。心の中でキリストを主とあがめなさい。」

27日（日）

マタイ 16:13-20

ペトロはイエスに言った。「あなたはメシア、生ける神の子です。」イエスはお答えになった。「あなたは幸いだ。あなたにこのことを現したのは、私の天の父なのだ。」

28日（月）

ガラテヤ 6:1-10

パウロは記す。「霊に蔭（ま）く者は、霊から永遠の命を刈り取ります。」

29日（火）

ローマ 10:5-10

御言葉はあなたの近くにあり、あなたの口、あなたの心にある。

30日（水）

歴代誌上 29:10-20

ダビデはこう祈った。「神よ、すべてはあなたからいただいたもの、私たちは御手から受け取って、差し出したにすぎません。私たちは、あなたの御前では寄留民にすぎず、移民民にすぎません。」

31日（木）

詩編 9

主よ、御名を知る人はあなたにより頼む。あなたを尋ね求める人は見捨てられることがない。